

平成18年5月31日(水)

愛知県産業技術研究所 工業技術部

応用技術室

担当 福田、天野

電話 0566-24-1841

愛知県産業労働部地域産業課技術振興

調整グループ

担当 来住南(きすな)、村上

電話 052-954-6340

国産スギ材を圧縮してフローリング材料に

－ 圧縮木材の加工コストを新技術で2分の1に圧縮 －

国内で造林されたスギは、蓄積量が増えているにもかかわらず、材質が軟らかいため用途が限定され、利用が伸び悩んでいます。このため、愛知県産業技術研究所では、軟らかな木材をプレス加工によって圧縮し、フローリングなど硬さが必要な用途にも使えるようにする研究に、以前から取り組んできました。

しかしながら、従来の方法では加工に多くの時間とエネルギーを要するため、今回、県内企業と共同して、加工速度をおよそ2倍に上げ、加工に要するエネルギーを2分の1にする新技術を開発しました。

今回開発した加工法は、圧縮前の木材にあらかじめドリルで細孔を開けることを特徴としており、これにより加工コストも約半分になり、圧縮木材の市場拡大につながるものと期待されます。

この成果の詳細は、平成18年6月7日～8日に開催される第31回工業技術研究大会（開催場所：愛知県刈谷市）で発表する予定です。